

# 大障教ニュース

大阪府立障害児  
学校教職員組合  
大阪市天王寺区  
東高津町7-11  
府教育会館704号  
TEL 06-6765-8904  
FAX 06-6765-8905

## 文科省「公立特別支援学校教室不足調査」結果公表 大阪の教室不足数は、528室から370室へ 児童生徒は増加!実態とはかけ離れた調査結果

文科省は、2023年10月1日時点の「公立特別支援学校における教室不足調査の結果について」を3月26日に公表しました。前回は2021年度におこなわれています。前回調査と比較すると、全国的には公立特別支援学校に在籍する児童生徒数は5083人増加しています。

また、全体の教室不足数は、3740室から3359室に減っています。大阪においては、前回調査では、全国ワーストの528室でしたが370室へと減少しています。しかし、大阪の児童生徒数は前回調査の2021年度から299人増加しています(2021年度9642人、2023年度9941人)。「過大・過密」「教室不足」の実態は悪化しており、実態とはかけ離れた数字と言わざるを得ません。

### 調査結果の概要について

「児童生徒等の増加に伴う一時的な対応をしている教室数」の内訳をみると、「仮設建物借用教室」は33室(2021年度より、1室減)、「特別教室の転用」は166室(69室増)、「管理諸室(職員室など)の転用」は29室(9室増)、「教室の間仕切り」は58室(14室増)、「体育館・廊下等の間仕切り」は15室(2室増)、「倉庫・準備室等の転用」は15室(1室増)です。その他の対応(学級編成基準(幼稚部5人・小学部6人・中学部6人・高等部8人)を上回る運用など)は、337室(17室増)です。

これらを合計した数は、653室となり、前回調査から111室も増加しています。

しかし、この内、「授業の実施に支障が生じており、今後整備する必要がある教室」は、364室(前回は528室)しか計上していません。つまり、289室は「支障が無い」と判断されたこととなります。2024年度までに「解消が計画されている室数」は、45室です。これは、4月に開校した出来島支援学校の教室数にほぼ匹敵する数にすぎません。

### 「不足教室370室」、待ったなしの状況

今回の結果は、現場の実態とはかけ離れた結果です。大阪において、2021年度から2023年度にかけて、学校数は増えていません。知的障害の支援学校では、児童生徒数がこの2年間で264人増加しています。毎年、教室を確保するために、特別教室だけでなく、更衣室や倉庫なども新たに普通教室として転用している実態があります。転用する教室がない場合は、小学部、中学部でも10人を超える人数で、「圧縮」した学級編成にせざるを得ない状況が常態化しています。



府教委は、2024年度当初の計画では、「過大・過密」「教室不足」の解消にはなりません。大障教では、調査結果の詳細を把握し、引き続き、新校整備を府教委に求めていきます。

文科省「公立特別支援学校における教室不足調査の結果について」

		2021	2023
児童生徒等の増加に伴う一時的な対応をしている教室数	仮設建物借用教室	① 34	33
	特別教室の転用	② 97	166
	管理諸室の転用	③ 20	29
	教室の間仕切り	④ 44	58
	体育館・廊下等の間仕切り	⑤ 13	15
	倉庫・準備室等の転用	⑥ 14	15
	その他の対応	⑦ 320	337
①～⑦の合計(※)		542	653
(※)のうち、授業の実施に支障が生じており、今後整備する必要がある教室数	(A)	528	364
今後必要が見込まれることから、新たに整備が必要な教室数	(B)	0	6
不足教室数(A)+(B)		528	370
(A)+(B)のうち2024年度までに解消が計画されている教室		90	45
集中取組計画の策定の有無		有	有
【参考】保有教室(普通教室+特別教室)			2,727

大障教ホームページアドレス <http://fc06631220171211.web2.blks.jp/> Eメールアドレス : [fushoukyou\\_1@mtb.biglobe.ne.jp](mailto:fushoukyou_1@mtb.biglobe.ne.jp)



「効果がなければやる、効果がなければやらな」という考え方は公理主義と言えらるでしょうが、これを人間の生き方にあてはめるのはまちがいです。この子どもたちは、ここでの毎日毎日が人生なのです。その人生をこの子どもたちなりに喜びをもって、充実していきっていくことが大切なのです。わたしたちの努力の目標もそこにあります。「これは、絵本『だるまさん』シリーズの作者、かがくいひろしが、学生時代に書き留めたある修道女の言葉だ。彼は28年間、特別支援学校の教員だった。この言葉を読んで、私はジョン・デューイの「教育とは、人生の準備ではなく、人生そのもの」との言葉を思い出した。

「将来、困らないように今から準備する」との文脈で、「就労に特化した教育」が特別支援学校で行われている。「掃除検定」は、その典型だ。「明日も掃除検定したい」と子どもが思うだろうか

加えて、子どもにとって人生そのものと言える学校が、子どもをふるいにかけて、選別する場所となっている。学校での学びに意味を感じない日本の生徒の割合は、諸外国に比べて高い。新聞報道で「存じだ」と思うが、不登校が2年連続過去最多を記録した。これは、現行学習指導要領の問題点と、国の教育政策が生み出したものだ。

国連は、子どもに過度なストレスを与えている日本の教育制度に何度も改善勧告を出している。しかし、文科省はそれを無視している。

文科省は、財界の意向を受けて教育施策を立案している。傷つくのは子どもたちだ。教育行政の根本的転換が求められる。(久)

大阪府知事 吉村洋文 様  
大阪府教育委員会 教育長 水野達朗 様

「万博参加についての意向調査の実施にあたり、  
万博工事現場での爆発事故に関して、府・府教委として責任ある対応を求めます」

1. 大教組との交渉で確認している通り、学校行事としての万博参加は、各学校が判断するものであることを学校現場に周知すること。意向調査は「応じない」ことも可能であることを周知するとともに、「応じる」とした場合でも、実施段階でやめることができることを確認すること。
2. 子どもを招待する以上、今回の事故について、学校現場に情報提供すること。府・府教委としてきちんと調査し、安全・安心を確認すること。確認できるまでは、招待事業や意向調査は延期すること。
3. 学校行事としての検討・計画・実施に向けて、現場からの問い合わせや要望などについて、府・府教委として、責任を持って対応すること。問い合わせや要望について、府教委の窓口を明らかにすること。
4. 府・府教委として、熱中症対応などの安全対策や、行事实施途中に起こる不測の事態に対応する人の配置や現地窓口の設置など、安全・安心に行事が実施できるよう対策をとること。
5. 府・府教委として、バスの確保だけでなく、計画通り安心して行事が実施できるよう交通手段の確保をおこなうこと。

府教委は、2025大阪・関西万博の学校行事による参加について、各学校に対し、意向調査を行っており、5月未までに報告するよう求めています。

一方、万博協会のHPでは「会場建設現場における事故報告」として、「2024年3月28日(木曜日) 10時55分頃、グリーンワールド(GW)工区の屋外イベント広場横、東側のトイレ1階で、溶接作業中に発生した火花が配管ピット内に溜まった可燃性ガスに引火したことにより、1階床が破損しました。この事故による、けが人はありません」と掲載されています。

府・府教委として、今回の事故についてきちんと調査し、安全であることを確認すべきです。それができるまでは、招待事業は見送るべきです。もちろん、意向調査も中止すべきです。また、万博に行くかどうかの検討にあたっては、不安や心配の声が多数出ています。建設途中で不明なことがあまりに多いこと、情報が圧倒的に少ないことなどがその理由です。府教委として、現場からの疑問や要望にきちんとこたえるべきです。

4月18日(木)、大障教は大教組、府高教とともに、府・府教委に対して、左記の要請をおこないました。要請行動の後、マスコミに対して記者会見を行い、要請内容や学校の状況について説明しました。



記者会見の様子

大障教からは、「今わかっている状況や計画では、障害のある子どもたちが、安全に参加できるとは思えない。医療の体制などの緊急対応、バスの確保など、決まっていないうことばかりでどう判断するのか、いまだに教職員へきちんと情報が伝えられていない。参加ありきで話が進んでいる学校もある」など、現場の様子を伝えて、上記五点を要請しました。

集まれば元気！分会のとりのくみ

守口支援学校分会は、新年度が始まって子どもたちとも対面した頃の4月10日に新転任の先生方の歓迎昼食会をおこないました。今年度は学校における新転任の先生方の比率がとても高いので、みんなで顔を合わせる場を作りたいと企画しました。

各学部の分会員で呼びかけをしたところ、忙しい中にも関わらず、当日は28人の参加がありました。近くの焼き鳥屋さんでお弁当を調達し、炭火の香りに包まれた(笑)教室で交流をしました。一人ひとりの自己紹介で時間があっという間に過ぎてしまいましたが、みなさん「さすが先生！」という雰囲気、趣味や特技、通勤経路のアドバイス等、上手にお話をされてとても盛り上がりました。

最後に、分会長より「学部を越えてみんなでつながり合い、よりよい職場をつくっていきましょう」と組合加入の呼びかけや新歓教研のお誘いをしました。参加された先生からは、「新転任のみなさんのことを知ることができて、仲良くなれる契機となりました。つながれる機会をつくってもらえて嬉しかったです！」と感想をいただき、分会も励まされました。「チーム守口」として元気に1年間がんばっていききたいと思います。(守口支援学校分会 西面友史)

めざそう!! 仲間とともに

なにわの  
教員採用  
選考学習会

第1回 4月27日(土) 13:30~  
たかつガーデン8階「たかつ東中」  
内容:面接対策(面接のポイント)、合格者の体験談  
参加費:500円

第2回 5月12日(日) 13:30~  
たかつガーデン8階「たかつ東中」  
内容:エントリーシートの書き方、面接練習  
参加費:1,000円

第3回 6月2日(日) 13:30~  
たかつガーデン8階「たかつ東中」  
内容:模擬授業などの対策、面接練習  
参加費:1,000円

※お問い合わせは、TEL: 06-6768-2330 (大阪教職員組合)